



令和2年1月31日

報道機関 各位

東北大学大学院国際文化研究科
MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
MS&ADインターリスク総研株式会社

東北大学大学院国際文化研究科における 寄附講義の開講について

【発表のポイント】

- ・各分野の専門家による SDGs 達成に向けた高度の知識提供
- ・民間企業と国際機関における SDGs 活動の最新事例を紹介

【講義の概要】

2020年2月6日より東北大学大学院国際文化研究科は、MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社(取締役社長 グループCEO: 柄澤 康喜)とMS&ADインターリスク総研株式会社(社長: 中村光身)の寄附を受けて、寄附講義「プロジェクトリスクマネジメントⅡ」を開講します。

本寄附講義は、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、グローバル人材育成や知の創出に資することを目的として、東北大学大学院国際文化研究科が開講するものであり、MS&ADインシュアランスグループはその趣旨に賛同し、グループにおけるサステナビリティ活動の一環として、寄附講義の開講に協力するものです。

東北大学は、「東北大学ビジョン 2030」において、震災復興から持続可能な社会創造を見据えた新たな課題解決型研究を展開するとともに、社会を構成する多様なセクターとのパートナーシップのもと、SDGsを達成するための新たな社会価値を創造し、未来を拓く変革を先導します。

MS&ADインシュアランスグループでは、2018年度にスタートした中期経営計画「Vision 2021」において、2030年に目指す社会像として「レジリエントでサステナブルな社会」を掲げました。社会を取り巻く多様なリスクや社会的課題のソリューションを通じ、安定した人々の生活や活発な事業活動を支えるビジネスモデルの推進によって、持続的に成長し、SDGsの達成に寄与していきます。

(1)特徴

本講義では、社会におけるリスクとその対策および持続可能な開発についての理解を深めることを目的に、保険事業やリスクマネジメント理論に加え、SDGs に関するトピックを幅広くテーマとし、大学教員のコーディネートのもと、当該分野の専門家およびMS&ADインシュアランスグループの役職員がゲストスピーカーとして講義を行います。

(2)講義の内容

1. 講義名 : 「プロジェクトリスクマネジメント II」(集中講座)
2. 担当 : 東北大学大学院国際文化研究科 劉庭秀教授
3. 単位 : 2単位

日付	講師名	所属	講義テーマ(仮題)
2月6日(木)	劉庭秀	東北大学大学院国際文化研究科 教授	イントロダクション
	平賀 暁	マーシュブローカージャパン 会長 日本保険仲立人協会 会長	グローバルリスクマネジメントと保険
2月7日(金)	宇佐 祐樹	MS&AD インターリスク総研 基礎研究本部 主任研究員	保険事業の概要と これからの保険事業
	土居 英一	MS&AD インターリスク総研 基礎研究本部 マネージャー上席研究員	第4次産業革命の概況
	杉澤 登	MS&AD インターリスク総研 基礎研究本部 シニア研究員	認知症と社会基盤
	中川 淳	MS&AD インターリスク総研 基礎研究本部 マネージャー上席研究員	モビリティビジネスの新たな潮流
	新納 康介	MS&AD インターリスク総研 基礎研究本部 基礎研究グループ長	途上国向けの金融サービス リスク管理と保険事業(小括)
2月8日(土)	三村 悟	独立行政法人 国際協力機構 (JICA)東北支部 次長	JICAとSDGs
	三村 悟	独立行政法人 国際協力機構 (JICA)東北支部 次長	JICAの防災協力
	須藤 勝義	独立行政法人 国際協力機構 (JICA)東北支部 支部長	水と衛生(SDGsゴール6)に係る取組
	須藤 勝義	独立行政法人 国際協力機構 (JICA)東北支部 支部長	廃棄物管理と自然環境保全 (SDGsゴール12、15)に係る取組
	三村 悟	独立行政法人 国際協力機構	SDGsとパートナーシップ

		(JICA)東北支部 次長	リスク管理と国際協力(小括)
	劉 庭秀	東北大学大学院国際文化研究科 教授	授業の総括

【問い合わせ先】

東北大学大学院国際文化研究科(総務係)

担当 教授 劉 庭秀、准教授 青木 俊明

電話 (022)795-7541(総務係)、7618(研究室)

E-mail int-som@grp.tohoku.ac.jp